番　号	135

事　業　名	緑化相談	所管局区	建設局
		担当課	公園緑化部調整課（企画運営担当）
		連絡先	06-6615-6759
		FAX	06-6615-6070

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	各公園事務所で植物・園芸に関する相談をおこなっています。また、花と緑の相談車（ひふみ号）が市内各所を周り緑化ＰＲや講習会・園芸相談を実施しています。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	令和7年度実績 ・緑化講習会　113回　緑化相談　37回　技術支援　165回 　バス運行　19回	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	・当局所管の中型バス（ひふみ号）を市内の各公園へ運行し、公園内で緑化相談や緑化講習会を実施した。	－	－	－	－	○	－	－

番　号	136		
事　業　名	野鳥園臨港緑地干潟・湿地環境保全事業	所管局区	建設局
		担当課	臨港方面管理事務所
		連絡先	6613-7716
		FAX	6613-7718

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	1 事業について 《目的》野鳥園臨港緑地の干潟・湿地の環境を保全し、環境学習の場を市民に提供すること 2 施設について 《設置目的》　大阪港における良好な環境の保全に資するとともに、市民に健康的な憩いの場として、野鳥の良好な生息場所を整備し、市民が野鳥観察体験できる施設を提供することを目的としている。	-	-

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	・干潟・湿地の環境保全 鳥類調査や干潟・湿地への漂着ゴミの回収と干潟の維持管理に活かすための現況調査及び底生生物調査を実施した。また、カキ礁は水質浄化機能やシギ・チドリ類の餌場、多様な海岸生物の生息場所など大切な役割を持つが、干潟を覆うように増えるため、鳥が餌を採りやすくなるよう、カキ礁を移動させる作業を行った。その他、干潟の清掃や導水管の点検等、環境保全作業を実施した。 ・野鳥観察会などの環境学習 野鳥の観察指導及び季節ごとに年6回観察会を実施した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		ー	○	ー	○	○	ー	○

番　号	156

事　業　名	【施設】下水道科学館	所管局区	建設局
		担当課	下水道部調整課（経営企画担当）
		連絡先	06-6615-6855
		FAX	06-6615-7690

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	令和4年4月1日に「海外展開」「技術開発」「学習・研修」の３つの機能をもつ下水道に関する情報発信拠点として再オープン。 「海外展開」・「技術開発」については、水環境問題への貢献や人材育成、新たな技術を開発することで、処理の効率化を図り経費の縮減などに努めていることを紹介する。 「学習・研修」では、体験・体感しながら下水道を学び親しんでもらう常設の下水道学習施設として、下水道のしくみや下水道事業全般について紹介し、下水道の必要性を学んでいただく。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	【来館者数】 令和5年度　81,863人 令和6年度　97,740人 令和7年度　84,786人 【イベント数】 令和5年度　254回 令和6年度　315回 令和7年度　319回	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	○	○	○	－	－	○

番　号	157

事　業　名	【施設】花と緑と自然の情報センター	所管局区	建設局
		担当課	公園緑化部調整課（企画運営担当）
		連絡先	06-6615-6759
		FAX	06-6615-6070

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	平成１３年４月に花と緑と自然の情報ネットワークの中核施設として、花と緑と自然のあらゆる情報の収集・蓄積・発信基地として開館した。植物展示や映像。図書コーナー・緑の相談コーナー各種講習会などを開催しています。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	①人材育成事業 花と緑のまちづくりに向けた知識や技術を提供するための講習会や、緑化活動に携わる人々の交流の場の提供を行う。 また緑化リーダーやグリーンコーディネーターなど、花と緑のまちづくり事業の担い手の育成の場として活用している。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
	②花と緑に関する情報発信 花と緑と自然に関する市内各所の開花状況や講習会展示会等の開催情報など、さまざまな情報を収集、蓄積し、それらの情報を加工し、発信する基地として双方向の受発信機能を有している。 ③緑化相談・指導、講習会等 各種緑化相談を受け指導を行うほか、開花時期に合わせて講習会を行うなど、人々の緑に対する理解を深める。 ④その他緑化普及・啓発事業 《令和7年度利用実績（年間入館者数等）》　790,019人	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー

番　号	177		
事　業　名	【施設】天王寺動物園	所管局区	建設局
		担当課	公園緑化部調整課（事業所企画調整担当）
		連絡先	06-6615-6708
		FAX	06-6615-6070

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	天王寺動物園は大都市・大阪の中心に位置する都市型動物園として、約１７０種１０００点の動物を飼育展示する動物園であり、動物が生息する環境を再現する生態的展示を導入して、環境教育に役立てるとともに、市民が憩い楽しめる場を提供している。また、血統登録、獣医療、他機関との共同研究などを通じて希少種の保全に貢献するとともに、様々な教育普及プログラムの策定・実施を通じて市民の動物や動物福祉、また地球環境への関心を高める事業を進めている。	―	―

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	動物園普及活動として、園内ではナイトZOO（13日間）や企画展（27件）、講話等を実施した。開園110周年、大阪関西万博開催年ということで、万博に関連したイベントや天王寺動物園と過去の博覧会とのつながりがわかるような特別展、写真展なども開催した。また、動物園への実習受け入れや大学等研究機関と共同研究を中心とした連携を進めた。 令和７年度入園者数：1,696,515名 ナイトZOO入園者数※：８月 17,100名(6日間) 9月 20,724名(7日間) ※ナイトZOO開催日終日の入園者数の合計123,260名	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	○	○	○	○	○

番　号	178

事　業　名	【施設】咲くやこの花館	所管局区	建設局
		担当課	公園緑化部調整課（公園活性化担当）
		連絡先	06-6615-6723
		FAX	06-6615-6070

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	熱帯から乾燥地帯、高山、極地圏までの地球上の様々な気候帯に生育する植物を配置し、栽培展示しています。また、季節ごとに様々なイベントも実施しています。平成２年に鶴見緑地で開催された国際花と緑の博覧会の大阪市のパビリオンとして設置された国内最大級の大温室であり、植物を通じて来館者の学習の場や感性を育む場とすることを目的としています。	○利用者数 目標：233,000人以上 ○利用者満足度 目標：85％以上	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《実施事業の概要》 各種のイベントが行われたり、来館者の休憩所にもなるフラワーホールを中心部に設け、この周囲に熱帯から乾燥地帯、高山・極地圏までの地球上のさまざまな気候帯に生息する植物を、温室・冷室８ゾーンにわけて配置し、栽培展示している。その植物の数は、約5500種、15,000株になる。 《令和７年度利用実績（年間利用者数等）》 咲くやこの花館入館者：226,699人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		○	○	―	○	○	○	○

番　号	179							
事　業　名	【施設】長居植物園			所管局区	建設局			
				担当課	公園緑化部調整課（公園活性化担当）			
				連絡先	06-6615-6723			
				FAX	06-6615-6070			
【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画				(ァ)計画指標・目標値		(イ)その他成果指標・目標値	
	バラ園、アジサイ園、ボタン園などの専門園等で、季節の花など、美しく咲き誇る植物を一年を通じて楽しめます。 また、自然史博物館と一体となった植物園として、自然観察や自然学習に適し、大阪の植物の歴史などを様々な観点から学ぶことができます。				○来園者数目標 740,000人以上 ○利用者満足度目標 85％以上		－	
【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	《令和7年度利用実績（年間利用者数等）》 862,341人	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		○	―	―	○	○	○	○

番　号	207		
事　業　名	グリーンコーディネーターの育成	所管局区	建設局
		担当課	公園緑化部調整課（企画運営担当）
		連絡先	06-6615-6759
		FAX	06-6615-6070

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	花と緑のまちづくりの総合的な地域緑化活動の担い手となる専門的知識を有し、地域緑化のニーズに応えられる人材を育成し、自主的かつ継続的に活躍できるよう支援を行う。	－	－

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	約３０講座からなるグリーンコーディネーター育成講習会を実施し、２４名のグリーンコーディネーターを育成した。（内、１人は自己都合のため途中で辞退） また、１１月に花壇展示会等（催事名：はならんまん2025）を鶴見緑地において開催した。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		－	－	－	－	○	○	－

番　号	257

事　業　名	難波宮跡の保存整備・活用普及	所管局区	建設局
		担当課	文化課（文化担当）・文化財保護課・公園緑化部調整課（公園活性化担当）
		連絡先	06-6615-6768
		FAX	

【P】事業計画	事業目的、事業内容、実施計画	(ァ)計画指標・目標値	(イ)その他成果指標・目標値
	貴重な国民的財産である難波宮跡の保存と活用をはかるため、内裏・朝堂院跡等、国の史跡指定地の区域を整備し、史跡公園としての往古の歴史的環境を再現して、広く国民の利用に供します。 また、大阪の歴史の原点である史跡難波宮跡を広く市民に知ってもらい、文化都市大阪をアピールし、大阪の歴史への認識を深めてもらいます。	―	難波宮跡公園における公募による事業者決定

【D】具体的な取組実績	実施回数、参加人数など	業績①	業績②	業績③	業績④	業績⑤	業績⑥	業績⑦
	難波宮跡は、昭和２９年から始められた６０年以上にわたる発掘調査によって、大極殿、大極殿院回廊、大安殿の遺構が相次いで発見され、その中枢部にあたる内裏・朝堂院の様相がほぼ明らかにされた。この内裏・朝堂院の中心部１４５，０２２．３０㎡については広域保存の基本方針が確定され、史跡指定地となっている。 現在、大極殿、大極殿後殿、軒廊、大極殿院回廊、朝堂院及び回廊、八角殿院、五間門等の基壇復元、遺構表示と周辺の緑化、照明・給水・便益設備等の整備を実施したところである。（昭和４６年より実施） 上町台地の歴史・文化ゾーンの整備に向け、その核となる難波宮跡を市民にわかりやすく親しんでもらえるよう令和２年度史跡難波宮跡保存活用計画を策定し、同整備基本計画を取りまとめた。 令和３年度に北部ブロックの整備運営と南部ブロックの管理運営を一体的に担う事業者公募を実施し、令和４年度に事業者決定した。 令和6年度末に北部ブロックの公園整備を完了し、南北ブロック一体的な管理運営を開始した。運営開始後は、事業者において史跡の魅力向上につながる催事の開催や市民等による主体的・持続的な活動の支援が行われている。	サポート実施	人権課題社会的課題	オンライン講座・研修	子ども・青少年	ボランティア・スキルアップ	交流・つながり	大学・企業・NPO連携
		―	―	―	―	―	―	―